



特定非営利活動法人共同子育て広場おひさま（以下「おひさま」）は、1986年以来活動をすすめてきたすぎの子共同保育所の保育実践をベースに、新しく地域の子育て支援センターとしての役割を担いたいと2005年6月24日に設立認証されたNPO法人です。

おひさま通信は、会員や地域の方々を結ぶ機関誌として、おひさまの諸行事の案内や報告、すぎの子共同保育所の子もたちの様子などを掲載しています（季刊）。

## 保育近況報告

### 『プールの水が大好き！』（1歳児・虹組）

2011年度、1歳児虹組は7名でスタートし、今は11名の集団になりました。6月下旬から始めたプール遊び、今では大きい丸プールに全員が入って遊べるようになりました。ワニさんやアヒルさんになってプール中を移動します。一人がすると、お友達もまねをして、あつという間にワニさんだらけ。大人が『♪あの橋が〜』と歌い出すと、一生懸命両手を差し出してお友達を誘いに行き、手をつないで左右に揺れながら歩いて…一緒にばちやーん！水中にしゃがみます。水しぶきがあがって、『キヤー』と大はしゃぎ。8月下旬には、なんと！年長さんが使う大きな大きなプールにも全員でおじゃまして…イカダののったり、ウサギさんになってピョンピョン跳んでみたり…プール遊びを満喫している子どもたちです。

半数以上が新入児、初めて保護者と離れる生活に毎日大泣きだった4月。食事・着脱などの生活全般も、何でも大人にしてもらおうのを待っていた子ども達でした。保育者や保育所の生活にも慣れ始め、一人遊びから、隣で楽しそうに遊んでいるお友達にも目がいくようになり、おもちゃの取り合い等も始まりました。水遊びは、最初は水がかかるだけでも大泣き。タイヤやビニールプールも用意して、まずは安心して水のある場所で過ごせるようにと、一人ひとりのペースに合わせながら水と親しんできました。

だんだん水に慣れ、水の中でゆったり身体を動かせるようになった頃、プールの中もお友達との関わりがよくみられるようになりました。5月～2月生まれと月齢差のあるクラスですが、手を振ったり、つないだり、一緒のおもちゃを探しに行ったり…。一人でも仲間ともプールの中で長い時間遊びこむようになってきました。同時に、驚くほど生活もスムーズになってきて、今では『プールに入るよ』の声に、自分達でさっとお片付けをして、パンツを脱いでおしっこに行き、一生懸命水着を着て、『プールの水が大好き！』とびよびよん跳んで待っています。子ども達にとってプールが“またしたい”楽しい活動となり、その思いが生活の意欲へとつながったのだと思います。夏を越えて、心も体もたくましく大きく成長したなあと嬉しくなる毎日です。残り少なくなったプールを思いっきり楽しみたいと思います。



おひさまが大好きになりました  
嬉しい嬉しいお顔です！



プールの水が大好き！  
おひさまが大好き！



最初の頃は泣き声ばかりでしたが  
おひさまが大好きになりました！  
おひさまが大好き！  
おひさまが大好き！  
おひさまが大好き！



おひさまが大好きになりました！  
おひさまが大好き！



おひさまが大好きになりました！  
おひさまが大好き！



おひさまが大好きになりました！  
おひさまが大好き！



おひさまが大好きになりました！  
おひさまが大好き！

## ご案内

### みなさんの力でおひさまの活動を支えてください

#### 会員募集

子育てが楽しくなる、子どもの目がいきいきと輝く活動に取り組みます。行事に参加できる、できないに関わらずおひさまを応援したいという方など、入会をお待ちしております（入会金なし）。

- 【年会費】 ★正会員：5000円 ★賛助会員：一口1000円
- 【会員特典】 ☆総会決議権（正会員のみ） ☆おひさま通信配布（年3回）
- ☆イベント割引（例：園開放通常参加費大人300円⇒100円）

#### 寄付のお願い

随時寄付をお受けしております。

【会費、寄付振込口座および振込名義】  
郵便振替口座 01610-2-93045  
口座名称 特定非営利活動法人共同子育て広場

2011.9.1現在：正会員80名 賛助会員9名



## 総会報告

### 平成23年度 特定非営利活動法人共同子育て広場おひさま

#### 第8回通常総会 開催

日時 平成23年5月28日（土）午後1時～

法人設立から6年目、今年度の総会には、会員だけでなくたくさんの在園保護者、OB保護者の参加がありました。

平成22年度の事業・収支報告では、保育事業や園開放事業の内容充実や広報の成果として園児数が増加し、新園舎建設の際に募った債券も当年度分を予定通り返済できたこと等が報告されました。平成23年度事業計画として、引き続き入会を呼びかけていくこと、保育事業においては、今後とも職員は専門家集団として、保護者と共に人間の土台である幼児期に関わっていくことなどが話されました。提案後、債券返済を含めた予算案と共に、すべての議題が提案どおり可決されました。

保育用品を購入するために寄付金を募るなど、厳しい状況の中で知恵と工夫を出し合って経営・運営をした当時の様子を語るOB保護者。ここで一緒に子育てをしたいと、現在通所している在園保護者。すぎの子共同保育所の26年の積み重ねと、おひさまへの理解を共有する総会となりました。



#### 総会に参加して（感想）

すぎの子共同保育所を支えるおひさま総会に出席して、理事長の思い、役員さん達の思いを聴いて、胸が熱くなりました。また、各担任からの保育方針も、こんなに子どもたちのことを考えて毎日しっかり見て関わってくださってるんだということがよくわかったので嬉しかったです。そして私自身もただ子どもを預けるだけじゃなくて、できることから関わっていこうと思いました。

なかなか保育所に行くことがなく（迎えを母に頼む事も多いので）、他の保護者の方や保育士さん達とゆっくり話す事ができませんが、少しずつ私自身もすぎの子の保護者として成長していきたいと思っています。

在園保護者：藤井

## ボランティア募集

もっとたくさんの人におひさまをってもらい、活動を広げていくためにボランティアを募っています。

#### ボランティアさんの声



私は共保を卒園し、大学の夏休みに保育を手伝いました。リズムや給食、ぞうきんがけ、大きい子が小さい子の世話をする姿、子どもたちの豊かな表情など、自分がいた頃と変わっていないので嬉しかったです。1歳児さんを担当して、お迎えのときに保護者の方に見せる表情がやはり一番輝いていて感じたので、お迎えのときはまずお顔を見てあげてくださいね。

96年度卒OB：山口

- ◇保育のお手伝い（要保育士資格）
- ◇事務局のお手伝い（印刷や発送などの作業）
- ◇おひさま通信の編集
- ◇園開放事業スタッフ（受付・準備・広報等）
- ◇畑作業のお手伝い等…



# 卒園式

2011年3月26日、保育所で仲間と過ごしてきた日々を胸に  
14名の子どもたちが巣立っていきました。

## 保育目標

- 丈夫なからだの子
- 豊かな感情をもった子
- 自分で考え行動する子
- 友だちを大切にする子

## 第1部【卒園証書授与】



胸につけている  
バラのコサージュは  
フェルトを縫い縮めて  
列席者全員分を  
子どもたちが作りました

『〇〇小学校へ  
いきます!』

賞状を高く掲げて胸をはり  
お父さんお母さん  
月組(4歳児)の前を  
堂々と歩いていきます



月組より 送る言葉と歌

地球組(5歳児)より  
言葉と歌  
『月さん一緒に遊んで  
楽しかったね...』

『お当番教えてくれて  
ありがとう...』  
真剣に聴いています



プレゼント交換  
月組は卒園式にプレゼントするために  
内緒で大切に育ててきた  
チューリップを贈りました  
鉢にもビーズで飾りつけをしました  
『おめでとう』『うわあ~ありがとう!』



第1部の最後は  
お父さんお母さん達から子ども達へ  
思いのこもった群読と歌の贈り物です



地球組は卒園記念品として  
『銀河鉄道の夜』のお話の絵を  
共同制作して贈りました



## 第2部【ぼくたちわたしたち

こんなにおおきくなりました! 卒園おめでとう!!



入学式の日ビカビカのランドセルを背負って  
保育所のみんなに見せにきてくれました  
はばたけ!地球の子どもたち!



## 大好きな歌

♪つくしがでたよ ♪すずめ山歌  
♪ちびすけうさぎのカルロスローソク  
♪なかよしのうた ♪熊はなぜ冬眠する  
♪森は生きている ♪ひとりの手  
仲間と声一つになった瞬間です



みんなで  
心と力を合わせた  
大迫力の獅子舞と太鼓



毎日取り組んできたリズム  
地球組になって難しいリズムにも  
たくさん挑戦してきました  
しなやかなちよう  
あこがれの側転...  
嬉しく誇らしげです

まぎの子共同保育所は、共同運営・共同保育を通して、  
子どもと子育ての夢を育てるところです。

HP <http://kyoho.org/>